

栗田工業株式会社
KURITA WATER INDUSTRIES LTD.

〒164-0001 東京都中野区中野四丁目10番1号 中野セントラルパークイースト
<http://www.kurita.co.jp>
※ 本会社案内で使用している商標(製品名・サービス名およびロゴ)は、
当社または当社に使用を認めた権利者に帰属します。

the way for **Solution**

クリタグループ会社案内 2016-2017

 KURITA

企業理念

“水”を究め、自然と人間が調和した 豊かな環境を創造する

企業ビジョン

水と環境の先進的マネジメント企業

クリタグループは、「水の新しい機能・新しい価値」を追求し、自然環境の保全や資源の有効活用などの地球規模の問題解決に取り組み、企業理念を実現し、社会に貢献していくことを目指します。

クリタグループは、最新の商品・技術・サービスを駆使した「水のマネジメント」をさらに進化させ、必要な質と量の水を、必要な時に、必要な場所に提供する「先進的マネジメント」の実現を目指します。

クリタグループは、「サービス事業」をさらに進化させ、お客様にとって重要な「安全性の追求」「生産性の向上」「環境負荷低減」などの課題を水を通じて解決し、お客様から揺るぎない信頼をいただき、成長していくことを目指します。

Contents

2 企業理念、企業ビジョン	26 グローバル展開
3 社長メッセージ	28 研究開発
4 技術とともに	30 地域・社会とのかかわり、 環境改善活動
6 クリタの存在意義	32 会社沿革
8 総合力によるソリューション	34 国内関係会社・海外事業会社
10 Solution 01~06	36 国内・海外事業所
22 水処理薬品事業	38 会社情報
24 水処理装置事業	

グローバル競争を勝ち抜く強い企業グループを目指して

当社は、「“水”を究め、自然と人間が調和した豊かな環境を創造する」を企業理念とし、1949年の創立以来、一貫して「水と環境」の分野で事業を展開してきました。水処理のリーディングカンパニーとして、水と環境の問題に正面から対峙し、その解決を通じて持続可能な社会の実現に貢献していくことが私たちクリタグループの使命だと考えています。

クリタグループの最大の強みは、水と環境のあらゆる課題にソリューションを提供できる「技術と人材」を有していることです。この強みを活かし、創業以来培ってきた水と環境に関する知見・技術に一層の磨きをかけ、社員一人ひとりが切磋琢磨することで“水”を究めていく、そして、水処理薬品、水処理装置、メンテナンス・サービスの3つの事業領域における全ての商品・技術、ノウハウを結集し、クリタグループだからできる付加価値を提供していくことで、企業ビジョンとして掲げる「水と環境の先進的マネジメント企業」を実現し、お客様や社会に幅広く貢献していきたいと思っております。

クリタグループは今、グローバル競争を勝ち抜く強い企業グループへと進化していくことを目指しています。2015年4月にスタートした3ヵ年の中期経営計画「Competitive Kurita 2017(CK-17)」、その中間年度である2016年度は、CK-17初年度に実施した欧州の事業買収のシナジーを追求して水処理薬品事業の基盤強化を図るとともに、グループ全体で製造・販売体制の見直しや商品・サービスの刷新にスピードを上げて取り組み、収益力の強化を図っていきます。また、世界で事業を拡大するためのコーポレートガバナンスの強化とグローバル人材の育成に注力し、グローバル企業としての歩みを着実に進めていきます。

私は、社員全員が水と環境という事業領域で新たなソリューションの創造に挑戦していくことで、クリタグループが世界中のステークホルダーからさらに期待され、より確かな信頼を獲得できる存在になれると信じています。クリタグループの一層の発展を目指して、CK-17の計画達成に全力を尽くしてまいります。皆様からの一層のご支援をお願い申し上げます。

クリタグループ中期経営計画

「Competitive Kurita 2017」(CK-17)

■ 基本方針 ■

お客様に高い付加価値を提供するため、あらゆる仕事を基本から見直す。

重点施策

- 1 新市場の開拓
- 2 生産体制の最適化とグループネットワークの活用
- 3 競争力のある商品・サービスの創出
- 4 資本効率の改善

代表取締役社長

門田道也



技術とともに

技術立社として水を究め、 現場に深く根ざすことで 本質的な課題解決へとつなげる

創業後まもない1951年に、
研究開発拠点となる汽缶給水研究所を設立。

現在まで、脈々と受け継がれてきたのは、
技術立社としてお客様と向き合う真摯な姿勢。
現場に深く根ざすことで本質的な課題を掴み、
技術で応えていくことが、
創業当時から変わらない私たちの使命です。

現場で技術を育て、育てた技術で現場を変える。
期待を超え、自らを超え続ける。
技術の深耕によって水を究め、
クリタグループにしか成し得ないソリューションをご提供していく。

技術立社として社会に欠かせない存在へ。
これからも技術にこだわり、技術をもってお客様の想いに応えていきます。

汽缶給水研究所を設立

創立してまもなく、初めての研究施設を開設。
缶水(ポイラ水)の分析からスタートし、清缶剤
やポイラ洗浄法の開発に着手しました。
(写真は、中央研究所に改名後のもの)



世界最大級の 逆浸透膜脱塩装置を完成

国内コンビナートのお客様向けに前例実績
のない処理水量3,000m³/日の逆浸透膜
脱塩装置(当時、世界最大級の規模)を納入
しました。



排水の100%回収・リサイクル を実現

国内最大規模の液晶パネル製造工場におい
て、膜ろ過処理や生物処理などによる排水回
収・再利用システムを納入。製造工程排水の
100%リサイクル化を実現しました。



国際宇宙ステーション向け「次世代水再生システム」を開発



産業界で培ってきた水の先進的技術を、宇宙という最先端の技術開発の場で追求し、小型で省
エネルギー、85%以上の水再生率を実現する次世代の水再生システムを開発。国際宇宙ステー
ションの内部で発生する水分(尿)を回収して飲料水に浄化するこのシステムが、今後の宇宙活
動推進の一翼を担うと期待されます。

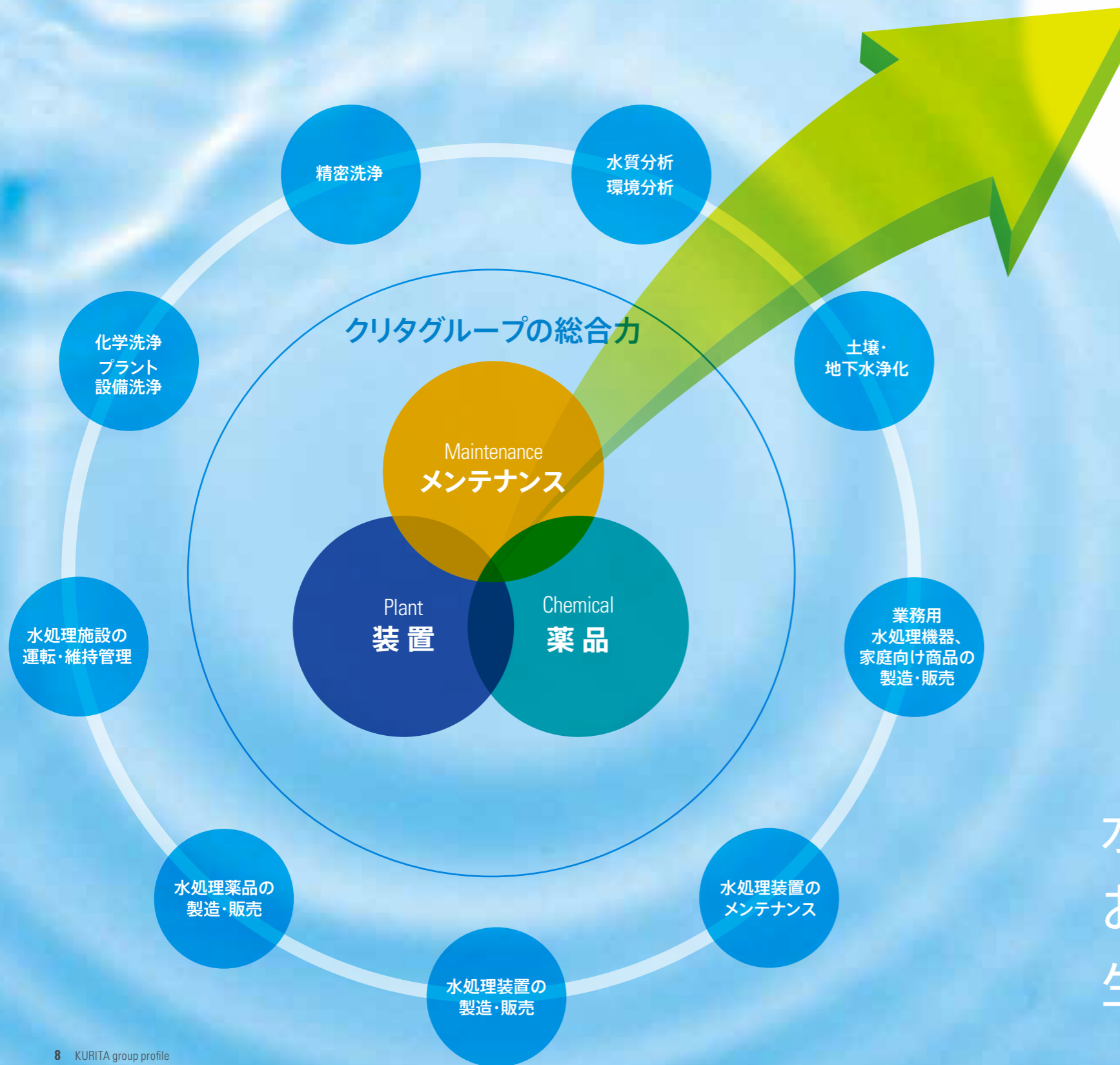
持続可能な社会を 実現するために 産業の根幹を支えていく

人口の増加や経済の発展、その一方で深刻化する環境問題。
人間が豊かで高度な生活を永続的に営んでいくために欠かせないのは、
産業の発展と地球環境の保全の両立です。

クリタは、あらゆる産業における水にかかわる問題の解決を通じて、
生産性向上や省エネルギー、環境負荷低減といった価値をお客様にご提供してきました。

一つひとつのソリューションが産業を支える礎となり、
環境を守る砦となることを目指して。
これからも水処理を軸とした事業に徹底的にこだわり、
国境を越えたグローバルな展開による産業の発展と
地球規模の環境問題の改善に努め、
持続可能な社会の実現に貢献していきます。

グループの総合力を結集し、 お客様への価値を創造する



クリタだからできる

6つの
ソリューション

Solution 01

水処理設備の安定操業

Solution 02

節水・水資源の有効活用

Solution 03

省エネルギー

Solution 04

生産効率、製品品質の向上

Solution 05

環境・資源の保全

Solution 06

省コスト

水と環境の課題解決に向けて
お客様の環境負荷低減と
生産性向上に貢献します

Solution 01

水処理設備の安定操業

IT・センシング技術で 水処理状況を見える化し、お客様の 「安定操業」に貢献

工場の安定操業を実現し、お客様に“安心”をご提供するために、クリタは水処理のサービスの在り方を大きく変化させています。IT・センシング技術をお客様にご提供するソリューションの基盤と位置付け、独自のシステムで水処理の状況を見える化する。これにより、お客様の潜在的な課題を的確に把握し、水処理の効果を安定化する対策をスピーディーに講じることで、トラブルの未然防止などお客様の設備の安定操業に貢献していきます。

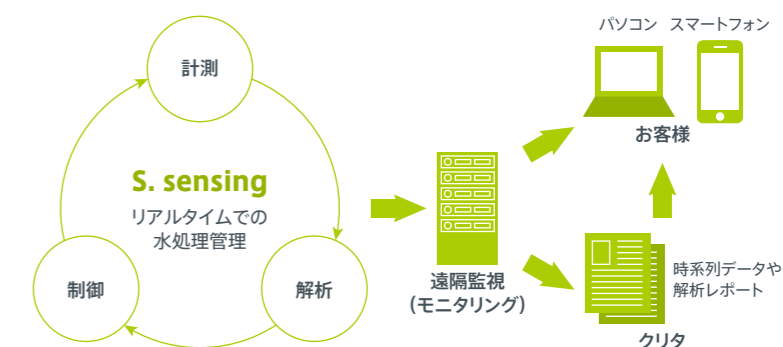


リアルタイムで最適な水処理を実現する クリタの水処理管理サービス

クリタはこれまで、膨大な水質データや水処理設備の運転データを蓄積するとともに、お客様の水処理状況を遠隔監視するシステムを構築してきました。そして今、これらをベースにした新たな水処理管理システムを展開しています。それが「S.sensing」と「K-ecoメンテナンスサービス」です。多彩なセンシング技術で水質の変化や設備の稼働状況、さらには水処理の効果をリアルタイムで把握し自動解析したレポートをお客様と共有することで、より最適で効果的な水処理を実現します。

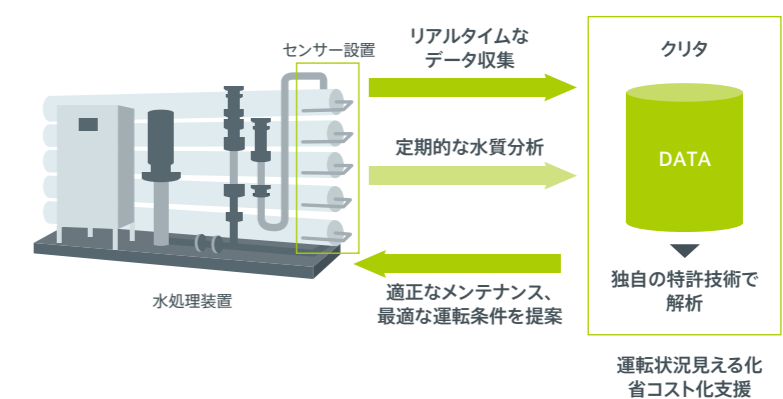
S.sensing

水処理薬品が使用される設備の、水質や薬品注入量をリアルタイムで把握し、水質の変動に応じた最適な薬品注入制御を行います。また、計測データや制御結果をインターネットで常時確認することもできます。



K-ecoメンテナンスサービス

工場の稼働状況や水質・水量の変動に伴い、刻々と変化する水処理装置の運転状態をリアルタイムで把握し、持ち帰り分析による水質データと併せて解析することで、実際の装置の運転状態に基づく適正なメンテナンスを実現します。



Solution 02

節水・水資源の有効活用

水の技術の総合力で 限られた水資源を 最大限活用する

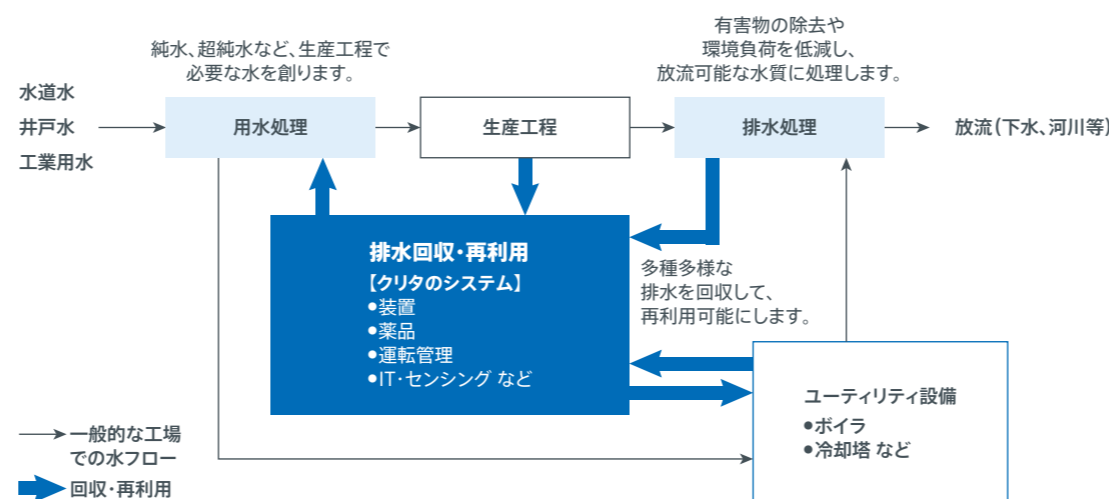
地球規模で深刻化する水の問題。限られた水資源をいかに有効に活用していくか、これはお客様にとって喫緊の課題の一つです。その解決に向け、クリタは工場内の水の循環利用を実現し、産業が使う水の最小化に貢献しています。現在までに、国内はもとより、水の再生利用へのニーズが大きい海外の各地域で排水回収の実績を積み重ねてきました。これからもその取り組みをさらに強化し、お客様とともに水資源の有効活用を実現していきます。



常に安定して排水を回収する、そのプロセスに クリタの総合力が生きる。

排水を回収し再利用するためには、工場の入口から出口まで各所で使われている水の量と質を適切にマネジメントし、工場全体を捉えて水の利用方法を最適化する技術・ノウハウが必要不可欠です。クリタの強みは、排水を回収する装置をご提供できるだけでなく、装置を安定的にそして効率的に運転する技術・ノウハウを有していること。水質を最適な状態に保つ水処理薬品や装置の運転管理に加え、安定運転を実現するIT・センシング技術など、クリタの総合力を結集することで、排水を100%再利用することも可能とし、水資源の有効活用を実現します。薬品・装置・メンテナンス、全てに精通するクリタだからできるソリューションがここにあります。

排水回収の流れ



海外で「冷却水ブロー水回収システム」を展開

TOPICS

水資源に乏しい一方で、工業用水の使用量が年々増加している中国や東南アジアでは、工場の節水対策が求められています。例えば、石油化学工場でも多く使われる冷却水。クリタは、系外へ排出されていた大量の冷却水ブロー水を最大80%回収して循環利用するシステムを開発しました。冷却水系の障害を防止し、ブロー水から汚れの成分を安定して取り除くために、薬品・装置各技術を組み合わせ、コンパクトで処理性能の高い水再生システムとして海外を中心に適用を開始しています。



Solution 03

省エネルギー

お客様が直面する省エネルギーの課題を独創的な技術で解決する

全てのお客様において共通の課題である省エネルギー。いかに効率よく、環境負荷をかけずに、エネルギーを利用していくのかがとても重要です。クリタは、エネルギー利用効率の向上やCO₂排出量の削減を目指し、水を利用する設備において、高い省エネルギー効果を発揮する商品・技術・サービスを幅広くご提供するとともに、創エネルギーを実現する取り組みにも注力し、お客様のエネルギー問題に貢献していきます。

画期的な薬品素材「ドリームポリマー」を核に ボイラのさらなる省エネルギーを実現

クリタはあらゆる業種のお客様に対し、水処理を通じて省エネルギーに貢献する取り組みを行っています。

例えば、クリタ創業の原点でもあるボイラ向けの水処理薬品。様々な工場や、病院、ショッピングセンターなどの大規模施設にはボイラという設備があります。ボイラでは、重油などの燃料を燃やして水を加熱し、発生した蒸気を使って空気や水を間接的に温めています。ボイラ内の水（ボイラ水）にカルシウムイオンなどの硬度成分が含まれていると、水の蒸発に伴ってこれらが固形化し、ボイラ内にスケールという付着物が発生することから、伝熱効率が低下してしまいます。

この状態で必要な蒸気量を維持するためには、燃焼による熱量を増やす必要があり、燃料の使用量が増加してしまうのです。このような、スケールの発生に伴うボイラの燃費性能の低下を防止するため、クリタはボイラ水に含まれる硬度成分を分散させる機能だけでなく、付着したスケールを直ちに洗浄する機能を併せ持つ画期的な薬品素材を開発しました。従来にはない、夢のような機能から「ドリームポリマー」と名付けたこの素材の働きで、ボイラ内を常に清浄な状態に保つことができ、高い省エネルギー効果を実現します。

また、さらなる省エネルギーを追求し、硬度成分以外の不純物を取り除く前処理装置とドリームポリマーを組み合わせた新たなボイラ処理システムや、ボイラの運転・維持管理を一括で請け負いお客様に効率よく蒸気を供給する契約型ビジネスなどで省エネルギーに貢献する多様なサービスをご提供しています。

ボイラ水処理におけるクリタのトータルソリューション

TOPICS

クリタはボイラの内部を洗浄する事業も行っています。複雑な構造物であるボイラ内の汚れを化学薬品を使って洗浄することで、産業用の蒸気ボイラから発電ボイラまで幅広いボイラのエネルギー効率の向上に貢献しています。クリタはお客様のニーズに応えるソリューションをトータルにご提供していきます。

「省エネ」に加え、「創エネ」を実現するバイオセーバーTK

排水処理において国内トップクラスの実績を有するクリタの生物処理技術。中でも特に高い省エネルギー効果を発揮するのが嫌気性生物処理装置「バイオセーバーTK」です。好気性処理と比べ電力使用量を約1/2に低減可能な本装置は、独自開発した樹脂製の担体（微生物の棲み家）を用いることで、従来の嫌気性処理では困難とされていた低濃度の有機排水にも高い処理効果を発揮し、幅広いお客様に省エネルギーのメリットをご提供します。さらにクリタは、本装置から発生するバイオガスを発電燃料として有効利用するシステムをご提案し、お客様の創エネルギーの実現にも貢献しています。

Solution 04

生産効率、製品品質の向上

お客様の製造プロセスで、 水を通じて生産効率や 製品品質の向上に貢献

各産業で絶えず進化する「ものづくり」のプロセス。

最先端の電子デバイスをはじめ、様々な製品の製造プロセスには水が介在し、生産効率と製品品質の向上にも水処理技術が重要な役割を担っています。

製造プロセスにおける課題をお客様と共有し、最先端の水処理技術を駆使して解決する。

水を究めるクリタが、お客様とともにものづくりの進化に貢献していきます。

お客様の技術革新とともに歩むクリタの超純水。
これからもその純度を追求していく。

半導体や液晶パネルなどの製造に欠かせない、理論純水 H₂O に限りなく近い超純水。水処理の最先端に位置する技術の一つであり、その純度が製品の品質や歩留まりに大きく影響します。クリタは、電子デバイスの微細化・大容量化の変遷とともに歩み、不純物を極限まで除去する技術を追求して、超純水の純度を高めてきました。現在、その技術は国内はもとより、海外でも数多く適用されており、これからもさらに純度を追求することで、世界一の超純水を目指していきます。

お客様の製造プロセスを深く理解し、その課題を抽出して共有する。そして、高度な水処理技術を駆使して解決策をご提供していく。その一つひとつがお客様の技術革新につながり、産業の発展へとつながっていきます。

クリタの特長ある技術が、
様々な産業の発展に貢献する。

クリタは、電子産業だけでなく、医薬や食品、製紙、石油精製など様々な分野の製造プロセスで生産効率の向上に貢献する技術をご提供しています。例えば製品をつくるために大量の水が使われる製紙プロセスでは、その水質が製品の歩留まりや品質に大きな影響を与えるため、適切な水処理が必要です。クリタは最適な水質を維持するための水処理薬品をご提供するとともに、製紙プロセスの各所で水質をモニタリングし、水質変動に応じて薬品注入を精密に制御することで、高品質の製品の安定した生産に貢献します。

また、電子産業ではお客様の製造装置を洗浄する事業も展開し、生産性向上を実現します。



TOPICS

Solution 05

環境・資源の保全

「水」で培った技術で環境負荷を低減、限りある資源を活かしきる

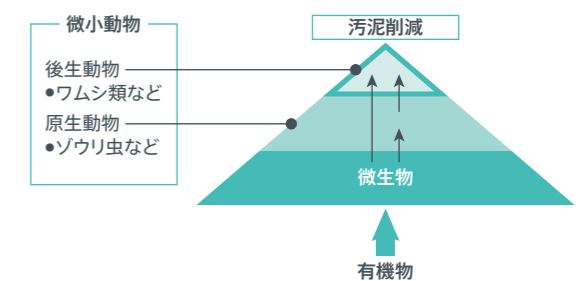
水にとどまらず環境全般へと広がるクリタのソリューション。水処理で発生する廃棄物の削減や新たな資源として再生する技術、土壌や地下水の汚染を浄化する技術など、地球環境への負荷を低減する特長ある技術で、クリタだからできる付加価値の高いソリューションを生み出してきました。水で培った技術と豊富な知見を活かし、環境保全はもちろんのこと、資源の有効活用を推進し、持続可能な社会の実現に貢献していきます。



廃棄物の削減や資源としての再利用、汚染された土壌の浄化まで、特長ある技術で新たな価値を幅広く創造する。

微生物に有機物を分解させる排水の生物処理では、増殖した微生物である「余剰汚泥」が廃棄物として発生するという課題があります。クリタは「余剰汚泥をいかに減らすか」というテーマを追求し、様々な特長ある生物処理技術を開発してきました。例えば、自然界の食物連鎖を排水処理に応用した好気性生物処理装置「バイオプラネットSR」。有機物を食べて増殖した微生物をワムシなどの微小動物に捕食させるという、生態系のメカニズムを応用した独自技術により、従来と比べ余剰汚泥の発生量を最大で70%削減することを可能にしました。

食物連鎖を利用



さらにクリタは、多様な有機性廃棄物を処理してバイオガスや炭化物などの有用な資源に変える技術も活用し、余剰汚泥などの有機性廃棄物を再利用する取り組みも推進しています。

また、お客様の水処理設備を運転・維持管理する事業を通じ、水処理の幅広い技術とノウハウを駆使することで、お客様に代わり廃棄物の削減や環境負荷の低減にも取り組んでいます。

グループの総合力を結集した クリタの土壌浄化

TOPICS

大地を再生し、新たな価値を加える。クリタは、水処理のスペシャリストとしてのノウハウを活かし、土壌汚染の調査から浄化まで一貫したサービスをご提供しています。単に汚染された土壌を入れ替えるのではなく、工場が操業した状態でもその下部の汚染源を特定し、独自の技術で浄化する。さらには、土壌汚染リスクの評価や浄化後の土地活用まで含めたコンサルティング事業も展開し、グループの総合力を結集して、土壌に関するあらゆるソリューションをご提供しています。

Solution 06

省コスト

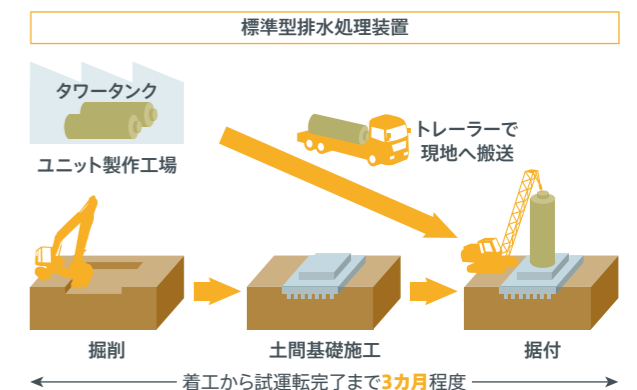
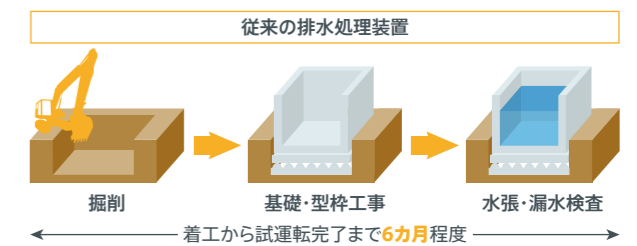
高い処理効果を実現する 画期的な商品・サービスを、 最適なコストでご提供

クリタは、60年以上にわたり培ってきた独自技術とノウハウをベースに、低コストで優れた性能を発揮する水処理装置や水処理薬品、水処理設備を効率よく維持管理するためのIT・センシング技術をご提供するとともに、設計・工事期間の短縮を実現する規格型、標準型の水処理装置をラインナップしています。コストパフォーマンスの高い商品・サービスでお客様の省コストに貢献する。水処理の技術で実現できることはたくさんあります。

現地工事を大幅に削減しコストを低減する クリタの「標準型排水処理装置」

「排水の生物処理にはコンクリート水槽が必要」という従来の常識を覆す新たな排水処理装置。それがクリタの「標準型排水処理装置」です。徹底的に省コストな「ハード」にこだわった開発を行い、コンクリート水槽の代わりに高さ10mの樹脂製のタワータンク水槽を初めて採用。周辺機器とともにコンパクトな標準ユニット化を実現しました。大がかりな土木工事が不要で簡便に据え付け可能なタワータンクにより、施工期間を大幅に短縮し、イニシャルコストを当社従来比で40%削減しました。

クリタは、斬新な視点と高い技術力でお客様のニーズに応える画期的な商品・システムを創り出していきます。



排水処理の薬品使用量を 最適制御するシステム

TOPICS

排水処理で使用される水処理薬品。クリタでは、凝集処理に必要な薬品の不足や過剰注入を防ぎ、その使用量を最適に制御するシステムを確立しました。レーザー光を使用して凝集状態を監視することで処理状況の変化を迅速に把握し、薬品注入量を自動で制御。薬品使用量の最適化と運転管理の省力化を実現し、お客様のトータルコスト削減に貢献していきます。

長年培ってきた技術・ノウハウを活かし、最適な水処理薬品をご提供。
地域密着のサービス体制で、お客様のニーズにタイムリーに対応。

クリタの水処理薬品事業の特長

豊富な商品ラインナップ

様々な産業向け、水系別の薬品・機器類を取りそろえています。

水処理効果のモニタリング・診断サービス

お客様の水処理状況をリアルタイムに把握し、効果を診断します。

全国に広がるサービスネットワーク

全国各地域に営業拠点を設置し、お客様のニーズにタイムリーに対応します。

主な商品

工場などのボイラ・冷却水系、オフィスビルの空調水系のトラブルを未然に防ぐ。石油化学・鉄鋼・紙パルプ産業などにおける製造プロセスの生産効率を向上させる。排水などに含まれる有害物質を取り除き安全に処理し、効率的に水を回収・再利用して環境負荷を低減させる。こうした取り組みに、クリタの様々な水処理薬品が貢献します。

●ボイラ薬品

ボイラで発生するトラブルを抑え、ボイラを効率よく運転するために使用されます。薬品効果はもちろん、原材料の安全性に配慮した薬品をご提供します。

●排水処理薬品

工場などで発生する様々な性状の産業排水の懸濁物質除去や汚泥脱水、消臭・脱臭など、適切な排水処理による環境負荷の低減に貢献する薬品をご提供します。

●RO膜(逆浸透膜)処理薬品

RO膜のろ過性能を低下させる懸濁物質の除去や膜への汚れ付着を防止する薬品です。

●バイオマス発電関連薬品

飛灰中の重金属などの有害物質を安定的に処理する薬品、ダイオキシンの排出を抑制する薬品などを取りそろえています。

●船舶関連薬品

船舶向けのボイラ薬品や洗浄薬品、産出油処理剤などの各種薬品をご提供します。

●契約型商品

遠隔水質管理システムによる水処理管理契約や、排水処理一括契約などの様々な包括契約型サービスをご提供します。

●冷却水薬品

工場やオフィスビルの冷却設備において、水に起因するトラブルやレジオネラ属菌の増殖を防止し、設備の運転効率の向上により省エネルギーに貢献する薬品です。

●プロセス薬品

石油精製・石油化学、鉄鋼、紙パルプ産業の製造工程において、生産効率や製品品質の維持・向上に貢献する薬品を取りそろえています。

●自動車塗装ブース薬品

自動車の塗装ブースで水中の余剰塗料を分離し、循環水質の適正化と設備の安定操業に貢献する薬品です。

●土木建築関連薬品

緑化促進や建設汚泥の処理、吹き付けコンクリート用粉じん低減などの用途で使用する薬品です。

●薬注装置・薬注制御システム

薬品注入装置やボイラ・冷却水の自動水質管理システムなどの機器類を取りそろえています。

水処理薬品関連事業

●水処理薬品の製造

工場やビルで使われる4,000規格を超える水処理薬品を製造しています。ISO14001認証を取得して環境負荷低減の取り組みを徹底。食品工場などで使われる薬品の製造では専用ラインを設け、高いレベルの衛生管理と安全性を実現しています。



●水質分析・環境分析

ボイラ水や冷却水、超純水から排水まで、様々な用途や性質の水にかかわる分析・試験を行っています。また、大気、ガス、土壌といった環境分析、医薬品や化粧品の分析・受託試験など、お客様のニーズに応える幅広いサービスを展開しています。



求められる品質の水を
最適なシステムでご提供する。
装置納入からメンテナンスのサイクル
を通じて工場全体の課題解決を実現。

クリタの水処理装置事業の特長

特長ある技術で構成された水処理システム

用途、目的に応じて、幅広い技術を活かした最適なシステムをご提供します。

納入装置・設備の徹底したアフターフォロー

お客様に密着したメンテナンスや運転管理サービスで、様々な改善策をご提案します。

規格型水処理装置をラインナップ

中小型の装置をラインナップし、既存設備の改造や短納期などを実現します。



主な商品

半導体や液晶などの製造に欠かせない超純水や、わずかな雑菌さえも許されない医薬用水をご提供する用水処理、また産業排水を浄化して自然に還す排水処理や、排水をリサイクルする回収処理など、長年培った技術とノウハウにより求められる品質の水をつくる水処理システムをご提供します。

●超純水製造装置

不純物を極限まで取り除いた理論純水に限りなく近い水をつくるシステムです。イオン交換、逆浸透、電気脱塩、限外ろ過などの水処理技術を駆使して、お客様に最適なシステムをご提供します。

●各種産業向け用水処理装置

注射液や目薬などの医薬用水、食品や飲料の製造用水、電力や鉄鋼産業向けのボイラ用水など、様々な産業の用途に応じた水を製造するシステムをご提供します。また、ウォータースライドなどのアメニティ関連設備もご提供しています。

●排水回収装置

排水の回収・再利用を廃棄物量の削減も考慮してご提案し、水資源の有効活用や環境負荷の低減、コストダウンに貢献します。

●排水処理装置

工場の排水の特性は、その産業ごとに異なります。クリタは工場で使われた様々な水質・性状の排水を、幅広い技術を用いて確実に処理するシステムをご提供します。

水処理装置関連事業

●超純水供給事業

超純水を安定してご使用いただくために、お客様の工場内にクリタが設備を建設・保有。運転管理からメンテナンスまでをトータルで請け負い、お客様への超純水の供給量に応じて料金をいただく事業です。



●土壌・地下水浄化

有害物質で汚染された土壌・地下水の調査・浄化を行います。バイオオグメンテーションによる嫌気性バイオ法などの原位置浄化手法を導入し、お客様の土壌・地下水汚染リスクの低減を図ります。また、不動産取引にかかる土壌汚染リスクの診断や、浄化した土地の有効利用のサポートも実施しています。



●水処理施設の運転・維持管理

用水や排水処理装置の運転・維持管理をはじめ、ユーティリティ管理、機器補修管理など、お客様に代わって水処理施設に関わる様々な管理を請け負います。

●化学洗浄・プラント設備洗浄

コンビナートや発電所などの大型プラントを安全かつ効率的に稼働させるため、ボイラや熱交換器、配管などに蓄積した汚れを薬品や高圧水によって洗浄します。



●精密洗浄

半導体や液晶ディスプレイなどの製造装置の部品・治具に付着した汚れを、お客様に代わってクリタの工場で洗浄・除去します。



●業務用および家庭向け
水処理機器・商品の製造・販売

ホテルやレストラン、一般家庭向けの浄水器や軟水器の製造・販売を行っています。また、フィルムパック飲料水の製造・販売もしています。

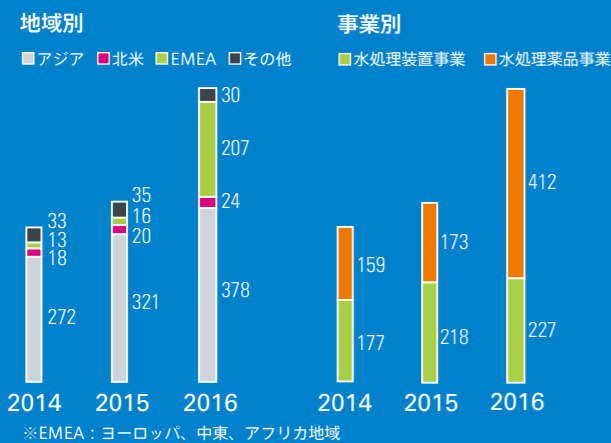
培ってきた技術力と総合力を強みに グローバルなリーディングカンパニーへ

● 水処理薬品関連の事業会社 ▲ 水処理装置関連の事業会社

クリタグループは、世界各地域に20の海外事業会社を設置し、それぞれの地域の事業基盤を強化することで、海外における事業展開を加速させています。



海外売上高 (億円) 3月31日に終了した事業年度



■水処理薬品事業

各地域・国に根差した事業を展開し、お客様に密着して課題を解決する提案営業をグローバルに推進しています。2015年の事業買収により欧州を中心とした事業基盤を強化し、日本、アジア、欧州、北南米の世界四極で事業拡大を目指しています。

■水処理装置事業

中国・韓国・台湾などアジアを中心とした様々な地域で、電子産業をはじめ自動車・食品・化学など幅広い業種のお客様に向けて事業を展開しています。超純水製造や生物処理そして排水回収・再利用など特長ある高い技術力を活かして、お客様の生産性向上や環境負荷低減を実現します。

PICK UP

グローバルシナジーの拡大へ

クリタグループは2015年、欧州における水処理薬品関連事業を買収し、グローバル事業の飛躍的拡大に向けた基盤を強化しました。2016年4月にはクリタ・ヨーロッパ GmbH とクリタ・ヨーロッパ APW GmbH を合併し、欧州事業の買収シナジーをグローバルに拡大することを目指します。栗田工業、クリタ・ヨーロッパ GmbH およびその他の海外事業会社との間で商品の相互供給を行い、日本、アジア、欧州、北南米における販売を強化するとともに栗田工業とクリタ・ヨーロッパ GmbH の研究開発力を融合し、新商品・新サービスの開発を推進します。これにより、事業展開するすべての地域でシナジーを発揮し、グループ全体で成長を実現していきます。

水の新たな価値を創造する クリタの「研究開発」

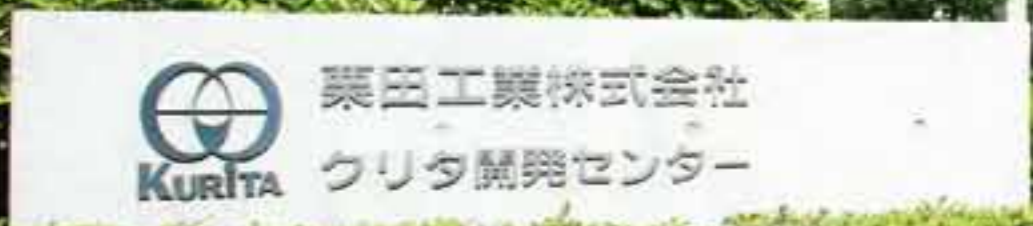
技術立社を目指すクリタにとってその原動力になるのが研究開発です。

中期経営計画「CK-17」では、さらなる技術の進化を目指し、国内外のお客様ニーズに応える新商品・新技術の開発をスピーディーに行うことはもちろん、次世代の技術革新につながる基盤技術の強化や、新規事業の創出にも取り組み、お客様そして社会にとって新たな価値を継続的に生み出すための研究を日々進めています。

クリタ開発センター

技術立社の基盤を担う拠点が栃木県野木町にあるクリタ開発センターです。

「水と環境」に関する最新鋭の研究開発施設である同センターでは、基盤技術の研究から商品・技術の開発、事業化までを行っています。また当センターは、環境に配慮した、地域と共生する開発施設を目指し、排水を再利用可能な水質まで処理し、リサイクルすることで、水資源の有効活用にも貢献しています。



研究開発の取り組み

1. 水の高機能化

水を究めるために、水の持つ多様な可能性を追求し、その機能を最大限に発揮する「価値ある水」の創造を目指しています。

2. 資源循環

持続可能な社会に向けて、水資源や有価物の回収、廃棄物からのエネルギー回収などの技術開発に注力しています。

水の先進的 マネジメント技術

3. 環境負荷低減

自然と人間が調和した豊かな環境の実現を目指し、水処理はもとより廃棄物の削減、土壌・地下水浄化など、環境負荷低減技術の開発に挑戦しています。

4. 生産性の向上

水にかかわる省エネルギーや節水、安定操業に貢献するための多様な薬品処理技術や診断・制御、センシング技術を追求しています。

基盤技術の深耕と革新

クリタの強みである技術力を活かして、将来にわたり付加価値の高いソリューションをご提供していくために、クリタは10の分野を基盤技術と位置付け、技術の深耕と革新に取り組んでいます。

分析

防食

分散

凝集・凝結

殺菌・制菌

生物処理

吸着

脱イオン

膜分離・ろ過

表面処理



持続可能な社会の実現に向けて、 一人ひとりが企業理念の実践に取り組む

クリタグループは、企業理念として「水」を究め、自然と人間が調和した豊かな環境を創造する」を掲げています。私たちは、この理念にのっとった事業活動を実践することが、地球環境や社会に貢献していくことにつながると認識しています。「持続可能な社会の実現」に向けて、グループの全従業員一人ひとりが企業理念に基づくこれらの活動に積極的に取り組み、企業としての信頼を得ることで、クリタは自然と人間が調和した豊かな環境の実現を目指していきます。

地域・社会とのかかわり

クリタグループは良き企業市民として、
事業で培った知見・知識を活かしながら、地域・社会とのかかわりを深め、
積極的なコミュニケーションを図りながら、共生を目指していきます。

公益財団法人クリタ水・環境科学振興財団の取り組み

クリタ水・環境科学振興財団は、1997年に栗田工業が基本財産を拠出し設立された公益財団法人で、栗田工業および関連会社が毎年運用財産としての寄附金を拠出し、これを事業費として運営されています。水・環境に関する調査研究およびその国際交流に対し、助成その他の支援を行うことにより、自然と人間との調和を促進する社会の発展に貢献しています。2014年にはタイの国際大学院大学であるアジア工科大学と若手研究者の人材育成を通じて、東南アジア諸国における水と環境の問題解決の支援を協働で推進していく取り組みをスタートしました。



災害復旧支援

栗田工業は、緊急渇水対策用途として、海水淡水化装置を自治体向けに貸与しています。

2011年には東日本大震災の被災地の一つである宮城県南三陸町で避難所となったホテルに海水淡水化装置を設置し、生活用水の供給支援を行いました。



地域の方々との交流

栗田工業の研究開発拠点であるクリタ開発センターでは、近隣地域の方々や各地の教育機関からのご要望にお応えし、研究開発の施設や実験室をご見学いただき、水処理技術の紹介を通じて科学への興味・関心の向上に努めています。また、栗田工業ラグビー部は、毎年神奈川県厚木市に保有するグラウンドにおいて地域の方々を対象にしたスポーツイベントを開催し、子供たちと触れ合い、交流を深めています。



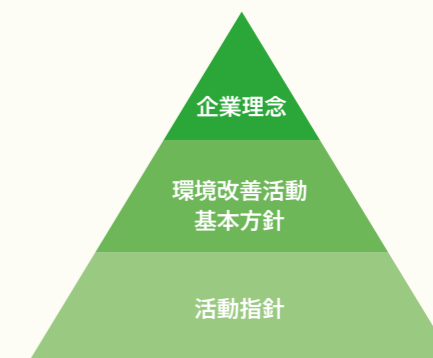
スポーツを通じた地域の子供たちとの触れ合い

環境改善活動

半世紀以上も前から「水と環境」の問題に取り組み続けてきたクリタ。地球環境の今後と向き合うことは、自らの使命と捉えています。限りある資源を守り、持続可能な社会を実現していくために、クリタは環境改善活動に取り組んでいます。

環境改善活動基本方針

クリタグループは、企業理念に基づく事業活動を行うことにより、「水と環境」の課題解決に取り組む、広く社会に貢献します。



活動指針

技術革新の側面

環境改善に寄与する新商品、新技術の開発に取り組み、持続可能な社会の実現に貢献します。

お客さまニーズの側面

「生産性向上」「環境負荷低減」「創エネルギー」をテーマに商品・技術・サービスの提供に取り組み、お客様の環境改善を実現します。

社内変革の側面

日々の事業活動において、業務の改善、工夫を行い、環境負荷を低減します。

活動の推進に向けて

お客様への環境改善提案

お客様の環境改善を実現するための提案活動を推進しています。省エネルギーや節水、廃棄物削減など、環境負荷低減を実現するクリタの商品・技術・サービスをご提案し、お客様に採用いただいた改善提案による環境負荷低減量を「顧客環境改善効果」として把握することで、継続的な活動の改善に取り組んでいます。

「環境改善活動を語り合う会」の実施

組織ごとに、従業員一人ひとりが日常行っている環境改善活動の体験を紹介し合い、環境改善に対する考えや想いを語り合う場を設け、さらなる取り組みの促進へとつなげています。



会社沿革

クリタグループは水と環境のリーディングカンパニーとして、60年以上にわたる歴史を刻んできました。

沿革

1951

汽缶給水研究所を設立。



※写真は、中央研究所に改名後のもの

1949

水処理薬品事業(ボイラ薬品)会社として栗田工業(株)を創立。

1959

化学洗浄部門を分離し、(株)鈴木商会(現栗田エンジニアリング(株))を設立。

1961

水処理装置・施設のメンテナンス・サービス会社として、関西栗田整備(株)(栗田テクニカルサービス(株)の前身)を設立。

1975

ブラジルに水処理薬品の製造・販売を行うクリタ・ド・ブラジルLTDAを設立。



1975

水処理施設・装置の運転管理会社として栗田水処理管理(株)(現(株)クリタス)を設立。

1978

東南アジアにおける水処理薬品・水処理装置事業の拠点となるクリタ(シンガポール)Pte.Ltd.を設立。

1986

インドネシアに水処理薬品の製造・販売を行うP.T.クリタ・インドネシアを設立。

1987

台湾に水処理薬品の製造・販売を行うクリタ(台湾)Co.,Ltd.を設立。

1989

欧州における水処理薬品の製造・販売拠点としてクリタ・ヨーロッパGmbHをドイツに設立。

1989

タイに水処理薬品の製造・販売を行うゴシュー・ケミカル社(現クリタ・GKケミカルCo.,Ltd.)を設立。

1995

中国における水処理薬品の製造・販売拠点として栗田工業(大連)有限公司を設立。

1996

アメリカに水処理装置の販売およびメンテナンス・サービスを行うクリタ・アメリカInc.を設立。

1997

栗田工業(株)が、メンテナンス・サービス事業を行う栗田テクニカルサービス(株)を合併。

1998

韓国において水処理装置の生産・販売およびメンテナンス・サービスを行う韓水テクニカルサービスLtd.に資本参加。

2001

土壤浄化に関わる総合コンサルティング会社であるランドソリューション(株)を設立。

2001

中国における水処理装置の輸入・販売およびメンテナンス・サービスの拠点として栗田超純水設備(上海)有限公司を設立。

2003

グループ各社の精密洗浄事業を統合し、クリテックサービス(株)を設立。

2003

グループ各社の分析部門を統合し、クリタ分析センター(株)を設立。



2004

中国における水処理装置の生産・販売拠点として栗田工業(蘇州)水処理有限公司を設立。

2005

開発拠点を統合し、クリタ開発センターを開設。

2009

水処理薬品の製造新会社として、クリタ・ケミカル製造(株)を設立。

2015

Israel Chemicals Ltd.よりBK Giulini GmbHの水処理薬品・紙プロセス薬品・アルミナ化合物の3事業を買収し、クリタ・ヨーロッパAPW GmbHを設立。

2016

クリタ・ヨーロッパGmbHとクリタ・ヨーロッパAPW GmbHが合併。

※合併後の社名はクリタ・ヨーロッパGmbH

1940 > 1950 > 1960 > 1970 > 1980 > 1990 > 2000 >

1949

ボイラ薬品販売を開始

創立者が大型船舶の汽缶技術を活用したボイラ薬品の販売を開始。



1951

水処理装置事業へ進出

ボイラ給水の前処理をするための純水装置の販売を契機に、水処理装置分野へ進出。薬品・装置による総合的な水処理事業へと発展。

1953

化学洗浄事業を展開

薬品技術を活用し、ボイラ内部を清浄化する化学洗浄部門を新たに設置。

1958

メンテナンス・サービスを展開

水処理装置の安全運転およびアフターサービスの拡充を図るためメンテナンス・サービスの専門組織を設置。

1965

プロセス薬品へ事業拡大

大量に水を使用する紙パルプ・石油・鉄鋼分野において生産性を向上させる薬品を開発し、水処理分野から生産プロセスへと事業領域を拡大。

1973

電子産業分野へ参入

半導体製造プロセスの微細化により、さらなる高純度の水が求められる中、超純水製造技術を開発。

1986

精密洗浄事業を展開

電子産業分野で確立した販売網や化学洗浄で培った技術を活かして半導体製造装置に使われる部品・治具などを洗浄する事業に参入。

1991

土壤浄化事業を開始

土壤汚染問題が大きな社会問題となり、水処理で培った技術を活かし、土壤浄化事業を開始。



2001

土壤浄化に関わる総合コンサルティングを開始

土壤浄化の実績を活かし、汚染リスクのヘッジや浄化後の土地の円滑な売却へとつながるスキームをご提供する事業を開始。

2002

超純水供給事業を開始

お客様に代わりクリタが設備を所有し、運転管理を行い、超純水を供給するというアウトソーシングビジネスを開始。「薬品」「装置」「メンテナンス・サービス」の各事業で培った技術・製品・サービスを融合したビジネスモデルを構築。



2013

水処理薬品事業において、新たな水処理管理サービス「S.sensing」を開始。

事業展開

国内関係会社・海外事業会社

グループ一丸となってお客様の水と環境の課題を「総合力」で解決します。

国内関係会社

水処理薬品の販売

クリタ・ビルテック株式会社
〒151-0053 東京都渋谷区代々木2-22-8
TEL:03-3375-1881

クリタ・ビーエムエス株式会社
〒160-0022 東京都新宿区新宿2-8-6
TEL:03-3358-3231

クリタ・ケミカル北海道株式会社
〒003-0825 北海道札幌市白石区菊水元町五条1-2-12
TEL:011-871-8008

クリタ・ケミカル関東株式会社
〒243-0018 神奈川県厚木市中町4-9-14
TEL:046-222-7602

クリタ・ケミカル東海株式会社
〒491-0912 愛知県一宮市新生1-2-8
TEL:0586-43-8300

クリタ・ケミカル北陸株式会社
〒931-8333 富山県富山市蓮町1-11-12
TEL:076-438-3001

クリタ・ケミカル関西株式会社
〒652-0855 兵庫県神戸市兵庫区御崎町1-2-1
TEL:078-686-0250

クリタ・ケミカル山陽株式会社
〒700-0927 岡山県岡山市北区西古松237-126
TEL:086-805-0051

クリタ・ケミカル西日本株式会社
〒802-0001 福岡県北九州市小倉北区浅野3-8-1
TEL:093-511-5900

クリタ・ケミカル熊本株式会社
〒861-8045 熊本県熊本市東区小山2-18-94
TEL:096-389-3250

クリタ・ケミカル大分株式会社
〒870-0912 大分県大分市原新町15-29
TEL:097-552-1177

水処理薬品の製造

クリタ・ケミカル製造株式会社
〒306-0303 茨城県猿島郡五霞町大字江川2585-1
TEL:0280-84-3010

水質分析・環境分析

クリタ分析センター株式会社
〒305-8504 茨城県つくば市高野台2-8-14
TEL:029-836-7011

水処理装置の販売・メンテナンス

クリタ明希株式会社
〒910-0804 福井県福井市高木中央1-2913
TEL:0776-53-5355

精密洗浄

クリテックサービス株式会社
〒541-0041 大阪府大阪市中央区北浜2-2-22
TEL:06-6228-4947

サンエイ工業株式会社
〒024-0014 岩手県北上市流通センター21-8
TEL:0197-68-2764

日本ファイン株式会社
〒518-1403 三重県伊賀市炊村3008
TEL:0595-47-1024

サン化工株式会社
〒678-1205 兵庫県赤穂郡上都町光都3-15-1
TEL:0791-58-2002

アオイ工業株式会社
〒870-0278 大分県大分市青崎1-5-24
TEL:097-521-7926

水処理施設の運転・維持管理

株式会社クリタス
〒171-0022 東京都豊島区南池袋1-11-22
TEL:03-3590-0301

化学洗浄・プラント設備洗浄

栗田エンジニアリング株式会社
〒541-0041 大阪府大阪市中央区北浜2-2-22
TEL:06-6228-4931

三善工業株式会社
〒532-0011 大阪府大阪市淀川区西中島3-10-12
TEL:06-6886-3017

業務用水処理機器、家庭向け商品の製造・販売

クリタック株式会社
〒164-0012 東京都中野区本町2-46-1
TEL:03-5308-1301

土壌・地下水浄化

ランドソリューション株式会社
〒107-0061 東京都港区北青山1-3-6
TEL:03-5412-6700

株式会社ランドマネジメント
〒107-0061 東京都港区北青山1-3-6
TEL:03-5412-6740

その他関係会社

栗田総合サービス株式会社
〒160-0023 東京都新宿区西新宿3-2-11
TEL:03-3347-3035

ウィズ・クリタ株式会社
〒329-0105 栃木県下都賀郡野木町川田1-1
TEL:0280-54-2641

海外事業会社

水処理薬品の製造・販売

クリタ-GKケミカルCo.,Ltd.
460 Moo 17, Bangphli Industrial Estate, Bangsaothong, Bangsaothong District, Samutprakarn 10540, Thailand
TEL : +66-2-315-2300 FAX : +66-2-315-2301

栗田工業(大連)有限公司
33-27, Dalian Industrial Park, Dalian Economic & Technical Development Zone, Dalian, China 116600
TEL : +86-411-8761-3520 FAX : +86-411-8761-3435

韓水Co.,Ltd.
44, Sandan-ro, 35 Beon-gil, Danwon-gu, Ansan-si, Gyeonggi-do, 425-851, Korea
TEL : +82-31-492-7800 FAX : +82-31-492-6800

クリタ・フランスS.A.S.
53 Rue de l'Etang Bâtiment A 69760 Limonest, France
TEL : +33-4-78-43-42-50 FAX : +33-4-78-83-34-78

クリタ・トルコA.S.
Tugayyolu Cad. Ofisim Istanbul Plazalari No:20 B Blok Kat 4 D:23 Maltepe Istanbul Turkey
TEL : +90-216-450-08-62 FAX : +90-216-450-09-34

クリタ・ポーランドSP.z.o.o.
ul. Mlyńska 23, 40-098 Katowice, Poland
TEL : +48-32-700-25-65 FAX : +48-32-700-25-69

クリタ(台湾)Co.,Ltd.
11F, No.156-1, Songjiang Road, Taipei, 10459, Taiwan
TEL : +886-2-2542-1568 FAX : +886-2-2542-5033

栗田水処理新材料(江陰)有限公司
No.58 Dongsheng Road, Jiangyin City, Jiangsu Province, PR. China
TEL : +86-510-8699-6866 FAX : +86-510-8699-3055

クリタ・ヨーロッパ GmbH
Giulinistraße 2, 67065 Ludwigshafen am Rhein, Germany
TEL : +49-621-5709-3000 FAX : +49-621-5709-6452

クリタ・イベリアSL
Avda. Diagonal 601, 4ª Planta 08028 Barcelona, Spain
TEL : +34-936750345 FAX : +34-935907393

クリタ・スウェーデンAB
Marieholmsgatan 56, S-415 02 Göteborg, Sweden
TEL : +46-31-725-34-60 FAX : +46-31-725-34-69

クリタ・ド・ブラジルLTDA.
Estrada Municipal, 1800, Nucleo Ayres, Artur Nogueira, SP, CEP:13160-000, Brazil
TEL : +55-19-3827-8388 FAX : +55-19-3827-8365

水処理装置の製造・販売、水処理施設の運転・維持管理

栗田工業(蘇州)水処理有限公司
25F, SND International Commerce Tower, No.28 Shishan Road, Suzhou New District, Suzhou, Jiangsu, China, 215011
TEL : +86-512-8518-0118 FAX : +86-512-8518-0116

韓水テクニカルサービスLtd.
#C-802,744, Pangyo-ro, Bundang-gu, Seongnam-si,Gyeonggi-do,Korea
TEL : +82-31-789-1700 FAX : +82-31-789-1705

水処理薬品・装置の製造・販売、水処理施設の運転・維持管理

クリタ(シンガポール)Pte.Ltd.
30 Joo Koon Road, Singapore 628984
TEL : +65-6861-2622 FAX : +65-6861-4768

クリタ・ウォーター(マレーシア)Sdn.Bhd.
No.1 Jalan S.B . Jaya 9 Taman Industri S.B. Jaya, 47000 SG, Buloh, Selangor Darul Ehsan, Malaysia
TEL : +60-3-6157-3166 FAX : +60-3-6157-2892

P.T.クリタ・インドネシア
Jl. Jababeka XlIIA KAV. V-6 Kawasan Industri Jababeka Cikarang-Bekasi 17530, Jawa Barat Indonesia
TEL : +62-21-893-6245 FAX : +62-21-893-5158

クリタ・アメリカInc.
1313 Valwood Parkway, Suite 370 Carrollton, TX 75006 U.S.A.
TEL : +1-972-484-4438 FAX : +1-972-484-4445

国内・海外事業所

国内事業所

本社・支社・支店・センター・営業所

本社

〒164-0001
東京都中野区中野4-10-1 中野セントラルパークイースト
TEL:03-6743-5000

大阪支社

〒541-0041
大阪府大阪市中央区北浜2-2-22
TEL:06-6228-4800

東北支店

〒980-0014
宮城県仙台市青葉区本町1-12-30
TEL:022-225-6331

名古屋支店

〒460-0003
愛知県名古屋市中区錦1-5-11
TEL:052-203-2851

広島支店

〒730-0013
広島県広島市中区八丁堀3-33
TEL:082-221-4471

九州支店

〒812-0011
福岡県福岡市博多区博多駅前1-1-1
TEL:092-472-0911

クリタ開発センター

〒329-0105
栃木県下都賀郡野木町川田1-1
TEL:0280-54-1511

札幌営業所

〒004-0051
北海道札幌市厚別区厚別中央一条6-3-1
TEL:011-891-8860

苫小牧営業所

〒053-0022
北海道苫小牧市表町2-1-14
TEL:0144-38-5001

岩手営業所

〒024-0061
岩手県北上市大通り3-2-5
TEL:0197-65-4709

酒田営業所

〒998-0043
山形県酒田市本町1-2-52
TEL:0234-26-7600

水戸営業所

〒310-0021
茨城県水戸市南町2-6-13
TEL:029-231-9571

土浦営業所

〒300-0037
茨城県土浦市桜町1-16-12
TEL:029-835-8565

鹿島営業所

〒314-0144
茨城県神栖市大野原4-7-11
TEL:0299-92-3051

宇都宮営業所

〒321-0953
栃木県宇都宮市東宿郷3-1-7
TEL:028-637-7891

群馬営業所

〒370-0841
群馬県高崎市栄町16-11
TEL:027-326-0511

埼玉営業所

〒330-0055
埼玉県さいたま市浦和区東高砂町2-5
TEL:048-886-5551

千葉営業所

〒260-0028
千葉県千葉市中央区新町17-13
TEL:043-238-7441

川崎営業所

〒210-0804
神奈川県川崎市川崎区藤崎3-5-1
TEL:044-281-2166

京浜営業所

〒210-0007
神奈川県川崎市川崎区駅前本町3-1
TEL:044-211-7271

神奈川営業所

〒243-0018
神奈川県厚木市中町4-9-18
TEL:046-222-7101

上越営業所

〒942-0003
新潟県上越市東町1-3
TEL:025-545-6605

新潟営業所

〒950-0088
新潟県新潟市中央区万代4-4-27
TEL:025-248-4645

北陸営業所

〒930-0094
富山県富山市安住町2-14
TEL:076-433-5561

長野営業所

〒380-0921
長野県長野市栗田1000-1
TEL:026-269-0021

諏訪営業所

〒392-0015
長野県諏訪市中洲5336-2
TEL:0266-58-9901

富士営業所

〒416-0954
静岡県富士市本市場町889-1
TEL:0545-62-8808

静岡営業所

〒421-0302
静岡県榛原郡吉田町川尻1060
TEL:0548-33-1212

滋賀営業所

〒525-0032
滋賀県草津市大路2-13-27
TEL:077-562-8550

兵庫営業所

〒670-0961
兵庫県姫路市南畝町2-31
TEL:079-224-3250

岡山営業所

〒710-0826
岡山県倉敷市老松町2-7-2
TEL:086-423-7723

高松営業所

〒761-8075
香川県高松市多肥下町1509-15
TEL:087-868-9001

三島営業所

〒799-0422
愛媛県四国中央市中之庄町99-11
TEL:0896-24-2331

大分営業所

〒870-0027
大分県大分市末広町1-1-18
TEL:097-515-5100

熊本営業所

〒862-0975
熊本県熊本市中央区新屋敷1-5-1
TEL:096-372-5611

宮崎営業所

〒880-0904
宮崎県宮崎市中村東3-4-46
TEL:0985-53-5900

KCRセンター

水処理に関する相談窓口
TEL:0120-40-7474

駐在所

茂原駐在所

〒297-0037
千葉県茂原市早野3550番地
TEL:0475-22-8931

綾瀬駐在所

〒252-1108
神奈川県綾瀬市深谷上8-27-1
TEL:0467-79-5391

石川駐在所

〒923-1201
石川県能美市岩内町1番地47
TEL:0761-46-5648

白山駐在所

〒924-0021
石川県白山市竹松町2480
TEL:076-220-6241

四日市駐在所

〒512-0906
三重県四日市市山之一色町800番地
TEL:059-330-1752

亀山駐在所

〒519-0169
三重県亀山市白木町幸川464
TEL:0595-84-6467

堺駐在所

〒590-0908
大阪府堺市堺区匠町1番地
TEL:072-320-9200

鳥取駐在所

〒680-0843
鳥取県鳥取市南吉方3-117-2
TEL:0857-23-1588

岩国駐在所

〒740-0018
山口県岩国市麻里布町3-16-22
TEL:0827-29-0126

山口駐在所

〒754-0894
山口県山口市佐山5-4
TEL:083-989-6581

長崎駐在所

〒856-0812
長崎県大村市桜馬場2-444-3
TEL:0957-54-5133

熊本駐在所

〒869-1102
熊本県菊池郡菊陽町大字原水4000-1
TEL:096-292-6511

事業所

静岡事業所

〒421-0302
静岡県榛原郡吉田町川尻1060
TEL:0548-33-1211

敦賀事業所

〒914-0027
福井県敦賀市若泉町1番地
TEL:0770-25-0389

豊浦事業所

〒759-6301
山口県下関市豊浦町川棚四の浜3911-2
TEL:083-774-1991

山口事業所

〒754-0894
山口県山口市佐山5-4
TEL:083-988-1251

海外事業所

営業所

台湾営業所

5F-3, No.295, Section 2, Kuang-Fu Rd., (Empire Commercial Bldg.), Shinchu, Taiwan, R.O.C.
TEL: +886-3-575-1157

会社情報

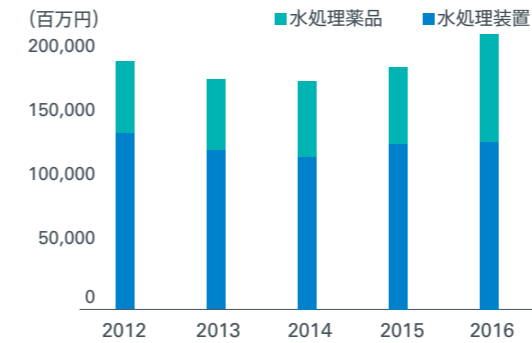
会社概要

商号	栗田工業株式会社	登録	高圧ガス販売事業届出 平成24年11月16日 東京都知事許可24 環改保高第6158号
所在地	〒164-0001 東京都中野区中野四丁目10番1号 中野セントラルパークイースト	建設業許可 平成27年7月25日 国土交通大臣許可 (特-27)第4647号	高圧ガス販売事業届出 平成15年1月24日 愛知県知事許可14 産技第56-29号
代表取締役社長	門田 道也	測量業者登録 平成26年10月16日 登録第(13)-1854号	毒物劇物一般販売業登録 (各営業所で登録)
設立	1949年7月13日	一級建築士事務所登録 平成24年4月15日 東京都知事登録第12176号	電気通信事業届出 平成2年2月14日 届出番号A-01-355
資本金	13,450百万円	特例浄化槽工業事業届出 (各都道府県に届出)	土壌汚染対策法に基づく 指定調査機関 平成27年4月1日 指定番号 2003-8-1039 (2016年4月1日現在)
売上高	214,372百万円(連結2016年3月期) 119,507百万円(単体2016年3月期)	電気工事事業届出 平成6年2月28日 東京都知事届出第065505号	
決算期	3月31日		
上場証券取引所	東京証券取引所市場第一部		
株主名簿管理人	三井住友信託銀行株式会社		
従業員数 (2016年3月31日現在)	5,481名(連結) 1,528名(単体)		

株式

発行可能株式総数	531,000,000株
発行済株式総数	119,164,594株
株主総数	27,039名
主要株主	日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口) 日本生命保険(相互会社) 日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口) 栗田工業株式会社 日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口9) 東京海上日動火災保険株式会社 株式会社三菱東京UFJ銀行 NORTHERN TRUST CO. (AVFC) RE-HSD00 ビーエヌワイエムエル ノン トリーティー アカウント ノーザン トラスト カンパニー エイブイエフシー リ ユーエス タックス エグゼンブテド ペンション ファンズ (2016年3月31日現在)

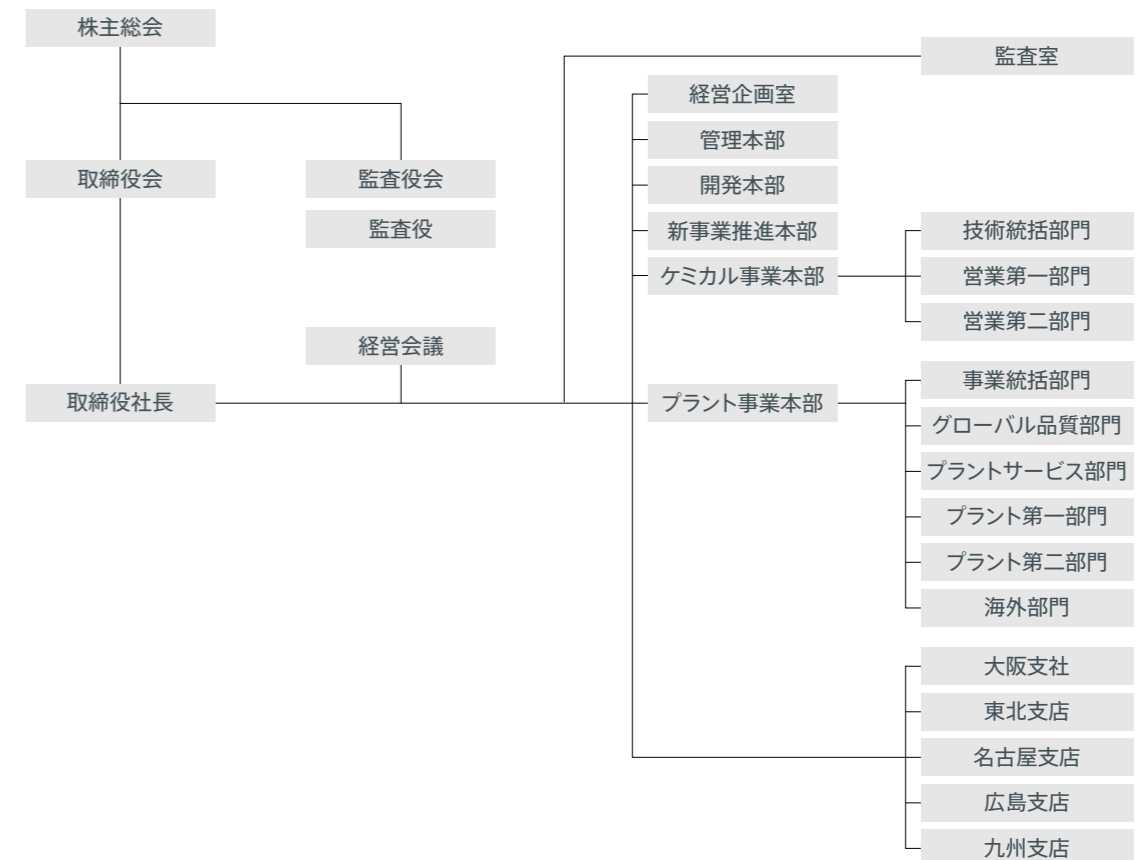
事業別売上高(連結)



売上高	2012	2013	2014	2015	2016
水処理装置	137,348	124,052	119,292	129,399	130,692
水処理薬品	56,443	56,091	58,844	59,999	83,680
合計	193,792	180,143	178,137	189,398	214,372

※3月31日に終了した事業年度

組織図



(2016年4月1日現在)